令和７年度都立東村山西高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「読むこと」「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・４月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・「おーいお茶」作品応募 ・主体的で対話的な深い学びへの指導に関する言語活動の取り組み	・各単元において、記述力を高めレポート課題に取り組む ・テーマごとの小論文課題の取り組み ・ICT機器を活用した「話し合うこと」についての指導方法の開発
社会	・社会的な見方、考え方による思考力、判断力、表現力の育成 ・基礎的な地理、歴史の知識・技能の習得	・ICT機器を活用した効率的な学習 ・定期考査で資史料や新聞の読み取りに関する出題の実施 ・ワークシート等を用いた学習内容の定着と可視化	・ICTを活用した学習成果の発表 ・グループでの協調学習による学び合い
数学	・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・実験や観察を充実させ興味関心を育てる授業を実施 ・ICT機器の効果的な活用の促進	・探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施
英語	「聞くこと」「話すこと」の指導の充実	・小テストや週末課題を通して生徒の課題を把握し、生徒の課題に合わせた授業の計画 ・年間に10回パフォーマンステストを実施 ・JET・ALT を効果的に活用し「わかる授業」を実践	・実用英語検定の受検促進と対策講座、二次試験対策個別指導 ・デジタル活用端末を活かした家庭学習 ・Tokyo Global Gatewayへの参加奨励